緑のカーテン取り組み情報 🥌







お名前(ニックネーム)	甲府市立相川小学校 様 (甲府市)		
育てた植物の種類	ゴーヤ、へちま、朝顔		
設 置 場 所	校舎南側		
カーテンの大きさ	高さ:約2.5m,幅:約51m	取り組み年数	6年目

緑のカーテンの効果

今年度は、昨年度とは違って2学期が始まってからもあまり暑すぎる日がなく、過ごしやすい日が続きました。緑のカーテンの効果はいうまでもなく、暑さをしのぐことだけではありません。目に飛び込んでくる緑のカーテンは、周りの樹木や山々の緑と相まって、心に安らぎを与えてくれます。

育てる際の工夫・苦労

校舎の前から校庭までの4~5mの間は、全面インターロッキングになっているので、地植えではな〈プランターによる栽培になります。大きめのポットに十分に肥料を混ぜ込んだ土を入れ、ネットを張り、つるをはわせました。

水やりは、児童会を中心に各クラスで分担して行い、土曜日と日曜日については、職員が分担して行いました。肥料は2週間に1度、多めにあげています。

感想・楽しみ方など

昨年度までは、全てゴーヤで緑のカーテンをつくってきましたが、今年度は育てる植物を少し変えました。甲府市からもらったゴーヤを中心にして、1年生から朝顔の苗を、4年生からはへちまの苗を譲り受けて、全校的な協力体制のもとで育てていくことができました。